久医発事第０４３０００１号
令 和 ３ 年 ４ 月３０日

都道府県知事
各　　　　　　　　殿
指定都市市長

依存症対策全国センター　センター長
独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター
院 長　樋 口　進
（押 印 省 略）

令和３年度　依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修
及び地域生活支援指導者養成研修の開催について

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

依存症対策につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当センターでは、平成２９年度から開始された「依存症対策全国拠点機関設置運営事業」の一環として、都道府県等における依存症の支援に必要な人材育成を推進することを目的として、都道府県等において指導的な役割を果たす者を養成するため、標記研修を別添により開催することとなりました。

つきましては、貴管内関係機関に周知をお願いするとともに、貴管内の受講希望者の選考方よろしくお願いいたします。

敬 具

神奈川県
が疾対
第 2021. 4. 30 号
収受印

令和３年度　「依存症治療指導者養成研修」、「依存症相談対応指導者養成研修」及び「地域生活支援指導者養成研修」開催のご案内

「依存症治療指導者養成研修」、「依存症相談対応指導者養成研修」及び「地域生活支援指導者養成研修」については、平成２９年度から開始された「依存症対策全国拠点機関設置運営事業」の一環として開催され、都道府県等における依存症の支援に必要な人材養成を推進し、 都道府県等において指導的な役割を果たす者を養成することを目的としており、アルコール健康障害、薬物依存症、ギャンブル等依存症、ゲーム障害（以下「依存症」という）を対象とした、依存症患者や家族に対する治療・相談等に係る研修です。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、オンラインで研修を実施します。オンライン研修の受講場所については、職場又は自宅等を想定していますが、通信環境のより良い場所での参加を推奨します。なお、引き続き、依存症患者等の当事者へのオンラインによる支援が求められることも想定されるため、必要な通信環境の整備を推進していただけますよう、ご理解の程よろしくお願いいたします。

なお、プログラム等の詳細については、決まり次第依存症対策全国センターホームページ（https://www.ncasa-japan.jp/）等に掲載を予定しております。

１　依存症治療指導者養成研修

都道府県等の依存症専門医療機関等において依存症の治療に当たる医療従事者を対象とした、専門性を向上させるための研修です。

２　依存症相談対応指導者養成研修

都道府県等の精神保健福祉センター等において依存症の相談支援に当たる職員を対象とした、依存症患者や家族等からの相談への対応力を強化するための研修です。

なお、依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修は共通プログラムとなっておりますが、申し込みの際にはどちらの研修に参加されるか明記してください（ゲーム・インターネット依存症研修以外）。

また都道府県等におかれましては、研修ごとに参加希望者を取りまとめ、優先順位を付したうえで、後日依存症対策全国センターより送付するメールのリンク先より、申込登録をお願いします。

応募者多数の場合には、依存症対策全国センターで厚生労働省と協議の上、選考を行います。

※本研修は、「重度アルコール依存症入院医療管理加算」「依存症集団療法」の施設基準に係る研修ではありません。

（１）アルコール依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）
調整中

（２）薬物依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

① 研修日時：令和３年７月２０日（火）～２１日（水）
② 実施方法：ZOOM によるオンライン研修
③ プログラム：別紙ご参照下さい
※後日、依存症対策全国センターホームページ（https://www.ncasa-japan.jp/）、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部ホームページ（https://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/）に掲載予定
④ 定員：地域生活支援指導者養成研修と併せて１５０名
⑤ 研修企画担当：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部　診断治療開発研究室長　近藤　あゆみ
⑥ 研修プログラム問い合わせ先：国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所　薬物依存研究部　診断治療開発研究室長　近藤　あゆみ
E-Mail：a-kondo@ncnp.go.jp
⑦ 申し込み期限：令和３年５月１０日（月）～６月１１日（金）
⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所　薬物依存研究部　松本裕美
〒187-8553　東京都小平市小川東町 4-1-1
TEL:042-341-2712(内線：6225)　FAX:042-346-1954
E-Mail：hmatsumoto@ncnp.go.jp

（３）ギャンブル等依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

① 研修日時：第１回　令和３年９月１６日（木）～９月１７日（金）
第２回　令和４年１月　６日（木）～１月　７日（金）
② 実施方法：ZOOM によるオンライン研修
③ プログラム：後日、依存症対策全国センターホームページ（https://www.ncasa-japan.jp/）、久里浜医療センターホームページ（https://kurihama.hosp.go.jp/）に掲載予定
④ 定員：各回２００名程度
⑤ 研修企画担当：久里浜医療センター　副院長　松下　幸生
⑥ 研修プログラム問い合わせ先：
依存症対策全国センター事務局長　遠山　朋海
E-Mail：tomo3toyama@ncasa-japan.org
⑦ 申し込み期限：
第１回　令和３年　７月１９日（月）～　８月　２日（月）
第２回　令和３年１１月　８日（月）～１１月２２日（月）

⑧　プログラム内容以外の問合せ先：
久里浜医療センター　依存症対策全国センター事務局　矢野・間島・猪羽
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比 5-3-1
TEL：046-848-1550　FAX：046-813-0638
E-Mail：contact@ncasa-japan.org

（４）ゲーム・インターネット依存症研修（治療指導者養成研修／相談対応指導者養成研修）

①　研修日時：
治療指導者養成研修（第１回）令和３年１０月１４日（木）～１０月１５日（金）
（第２回）令和４年　１月２０日（木）～　１月２１日（金）
相談対応指導者養成研修　令和３年１２月　２日（木）～１２月　３日（金）
（※全講義受講が研修修了要件となります。）

②　実施方法：ZOOM によるオンライン研修

③　プログラム：後日、依存症対策全国センターホームページ（https://www.ncasa-japan.jp/）、久里浜医療センターホームページ（https://kurihama.hosp.go.jp/）に掲載予定

④　定員：各回７０名

⑤　研修企画担当：久里浜医療センター　院長　樋口　進

⑥　研修プログラム問い合わせ先：
久里浜医療センター教育情報部　間島
E-Mail：kanri4@ncasa-japan.org

⑦　申し込み期限：
治療指導者養成研修（第１回）令和３年　８月１６日（月）～　８月３０日（月）
（第２回）令和３年１１月２２日（月）～１２月　６日（月）
相談対応指導者養成研修　令和３年１０月　４日（月）～１０月１８日（月）

⑧　プログラム内容以外の問合せ先：
久里浜医療センター　依存症対策全国センター事務局　矢野・間島・猪羽
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比 5-3-1
TEL：046-848-1550　FAX：046-813-0638
E-Mail：contact@ncasa-japan.org

３　地域生活支援指導者養成研修

都道府県等・市区町村において依存症患者等の地域における生活の支援を行う者（障害福祉サービス事業者、相談支援事業者等）を対象とした、依存症の特性を踏まえた支援についての研修です。

本研修も各依存症別に開催しますが、薬物依存症地域生活支援指導者養成研修は、依存症治療指導者養成研修、依存症相談対応指導者養成研修の初日に、共通プログラムで開催します。

アルコール依存症地域生活支援指導者養成研修及びギャンブル等依存症地域生活支援指導者養成研修については、開催方法が決まり次第お知らせいたします。

都道府県等におかれましては、研修ごとに参加希望者を取りまとめ、優先順位を付したうえで、後日依存症対策全国センターより送付するメールのリンク先より、申込登録をお願いします。

応募者多数の場合には、依存症対策全国センターで厚生労働省と協議の上、選考を行います。

（１）アルコール依存症研修（地域生活支援指導者養成研修）
調整中

（２）薬物依存症研修（地域生活支援指導者養成研修）

① 研修日時：令和３年７月２０日（火）
② 実施方法：ZOOM によるオンライン研修
③ プログラム：別紙ご参照ください
※後日、依存症対策全国センターホームページ https://www.ncasa-japan.jp/）国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部ホームページ（https://www.ncnp.go.jp/nimh/yakubutsu/）に掲載予定
④ 定員：治療指導者養成研修・相談対応指導者養成研修と併せて１５０名
⑤ 研修企画担当：国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所
薬物依存研究部　診断治療開発研究室長　近藤　あゆみ
⑥ 研修プログラム問い合わせ先：国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所　薬物依存研究部　診断治療開発研究室長　近藤　あゆみ
E-Mail：a-kondo@ncnp.go.jp
⑦ 申し込み期限：令和３年５月１０日（月）～６月１１日（金）
⑧ プログラム内容以外の問合せ先：
国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所　薬物依存研究部　松本裕美
〒187-8553　東京都小平市小川東町 4-1-1
TEL:042-341-2712(内線：6225)　FAX:042-346-1954
E-Mail：hmatsumoto@ncnp.go.jp

（３）ギャンブル等依存症研修（地域生活支援指導者養成研修）
調整中

4　修了証書

研修修了者には修了証書を授与します。

※所定時間を受講されていない方は、修了証書を交付できませんのでご留意下さい。

※通信環境等により、研修の一部又は全部が受講できない場合、修了証が発行で

きない場合があります。このようなリスクを踏まえた上でご参加することを予めご了承ください。

5　参加費

無料

6　受講するために必要な準備

・インターネット環境（必須・Wifi ではなく有線の回線をご利用下さい）
・Zoom をインストールした、もしくはインストール可能なパソコン（必須）
・ヘッドセット または マイク付きイヤホン（ヘッドセット推奨・PC 内蔵マイクも可）
・Web カメラ または PC 内蔵カメラ（必須）

令和3年度　依存症治療指導者/相談対応指導者養成研修（ギャンブル等依存症）　受講希望票

この希望票は都道府県・政令市への提出用です。
ご記入後、各都道府県・政令市の担当者へお戻し下さい。久里浜医療センター（依存症対策全国センター）へ直接の申込みはできません。

施設名

代表者名

代表者ご連絡先

研修コース	優先順位	氏　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	性別（無回答可）	所属施設名/住所※	電話番号	職　種※	e-mail adress※
第1回 依存症治療指導者 （専門医療機関等医療従事者） 9/16～9/17	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			
第1回 依存症相談対応指導者 （精神保健福祉センター等職員） 9/16～9/17	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			
第2回 依存症治療指導者 （専門医療機関等医療従事者） 2022.1/6～1/7	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			
第2回依存症相談対応指導者 （精神保健福祉センター等職員） 2022.1/6～1/7	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			

※　e-mail adressは必ずご記入下さい。
※　テキスト事前送付予定の為、所属施設の郵送先も併せてご記入下さい。
※　職種は医師（精神科・精神科以外）、看護師、心理士（心理職全般）、精神保健福祉士（社会福祉士も含む）、保健師、作業療法士、回復施設職員、事務、その他、を記載願います。

令和3年度　依存症治療指導者/相談対応指導者養成研修（ゲーム・インターネット依存症）　受講希望票

この希望票は都道府県・政令市への提出用です。
ご記入後、各都道府県・政令市の担当者へお戻し下さい。久里浜医療センター（依存症対策全国センター）へ直接の申込みはできません。

施設名
代表者名
代表者ご連絡先

研修コース	優先順位	氏　名	フリガナ	性別（無回答可）	所属施設名/住所※	電話番号	職　種※	e-mail adress※
第1回 依存症治療指導者 （専門医療機関等医療従事者） 10/14～10/15	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			
第1回 依存症相談対応指導者 （精神保健福祉センター等職員） 12/2～12/3	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			
第2回 依存症治療指導者 （専門医療機関等医療従事者） 2022.1/20～1/21	1				〒			
	2				〒			
	3				〒			

※　e-mail adressは必ずご記入下さい。
※　テキスト事前送付予定の為、所属施設の郵送先も併せてご記入下さい。
※　職種は医師（精神科・精神科以外）、看護師、心理士（心理職全般）、精神保健福祉士（社会福祉士も含む）、保健師、作業療法士、回復施設職員、事務、その他、を記載願います。

令和3年度　全国依存症等関係者研修（薬物依存症）　受講希望票

この希望票は都道府県・政令市への提出用です。
ご記入後、各都道府県・政令市の担当者へお戻し下さい。久里浜医療センター（依存症対策全国センター）及び国立精神・神経医療研究センターへ直接の申込みはできません。

施設名

代表者名

代表者電話番号

代表者住所

研修コース	優先順位	氏　名	ﾌﾘｶﾞﾅ	性別（無回答可）	所属施設名	職種	e-mail adress	所属施設　郵便番号・住所	電話番号
依存症治療指導者（専門医療機関等）7/20～21	1								
	2								
	3								
依存症相談対応指導者（精神保健福祉センター等）7/20～21	1								
	2								
	3								
地域生活指導者 7/20	1								
	2								
	3								

＊　e-mail adressは研修参加に必要ですので必ず連絡が取れるものをご記入下さい

＊　資料を事前送付いたしますので、住所電話番号は必ずご記入下さい

＊　職種は医師（精神科），医師（精神科以外），看護師，心理療法士（心理職全般），精神保健福祉士（社会福祉士も含む），保健師，作業療法士，回復施設職員，事務，その他、を記載願います。

令和3年度　依存症治療指導者・依存症相談対応指導者・地域生活支援指導者養成研修(薬物)

令和3年7月20日(火)～7月21日(水)　　(敬称略)

実施日	時間帯	内容	講師	講師所属・職名
7/20(火)	9:30	受付開始		
	10:00-10:10	開会挨拶	松本　俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　部長
	10:10-11:00	薬物依存症の治療総論	成瀬　暢也	埼玉県立精神医療センター 副病院長
	11:10-12:00	薬物依存症と重複障害	松本　俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　部長
	12:00-13:00	お昼休憩		
	13:00-13:50	薬物使用と感染症(HIV・肝炎)	嶋根　卓也	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　心理社会研究室長
	14:00-14:50	自助活動と地域連携	加藤　隆	特定非営利活動法人八王子ダルク　代表
	15:00-15:50	薬物問題に関連する法律	松本　俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　部長
	16:00-16:50	家族支援	近藤あゆみ	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　診断治療開発研究室長
7/21(水)	10:00-11:00	様々な心理療法	村瀬　華子	北里大学医療衛生学部保健衛生学科心理学研究室 教授
	11:10-12:30	地域連携の実践報告とグループワーク(1)滋賀県	後藤有加(滋賀県県立精神保健福祉センター)沖田靖晃(大津保護観察所)箕輪隆登(びわこダルク)	
			司会進行:喜多村真紀　国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　科研費研究員	
	12:30-13:30	お昼休憩		
	13:30-14:50	地域連携の実践報告とグループワーク(2)沖縄県	宮川治(沖縄県立総合精神保健福祉センター)津波昭史(沖縄県衛生薬務課)森広樹(沖縄ダルク)鈴木 文一(琉球GAIA)	
			司会進行:喜多村真紀　国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　科研費研究員	
	15:00-16:00	総合討論と質疑応答	松本　俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　部長
	16:00-16:10	閉会式	松本　俊彦	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部　部長

※地域生活支援者養成研修は7/20(火)のみ。